

第4回 京都大学－慶應義塾大学グローバル COE 共催シンポジウム
「トランスナショナルな心・人・社会」

京都大学「心が活きる教育のための国際的拠点」
慶應義塾大学「論理と感性の先端的教育研究拠点」

- ・日 時：2011年1月9日（日）13：00～17：00
- ・場 所：京都大学時計台記念館2階 国際交流ホール I & II
(http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm)

◆国際交流ホール I

13：00～17：00 ポスターセッション
(責任在席時間 15：00～15：30)

◆国際交流ホール II

13：00～13：15

- ・子安増生（京都大学 GCOE 拠点リーダー、京都大学大学院教育学研究科教授）
ご挨拶と趣旨説明

13：15～15：00 セッション I

司会者：山本淳一（慶應義塾大学文学部教授）

- ・佐治伸郎（慶應義塾大学先端研究センター研究員）
「異なる語彙化パターンを持つ第二言語の習得：日本語及び韓国語母語話者の中国語語彙習得を事例として」
- ・濱雄亮（慶應義塾大学先端研究センター研究員）
「新療法の輸入と土着化：糖尿病医療におけるカーボカウントを事例として」
- ・赤上裕幸（京都大学大学院教育学研究科博士課程）
「越境する文化政策－満洲の映画教育政策を中心に－」

15：00～15：30 休憩（ポスターセッション）

15：30～17：00 セッション II

司会者：杉本均（京都大学大学院教育学研究科教授）

- ・杉浦章介（慶應義塾大学経済学部教授）
「トランスナショナル化とパワーの変質」
- ・内田由紀子（京都大学こころの未来研究センター助教）
「幸福感と対人関係の文化的基盤：日米比較文化研究からの視点」